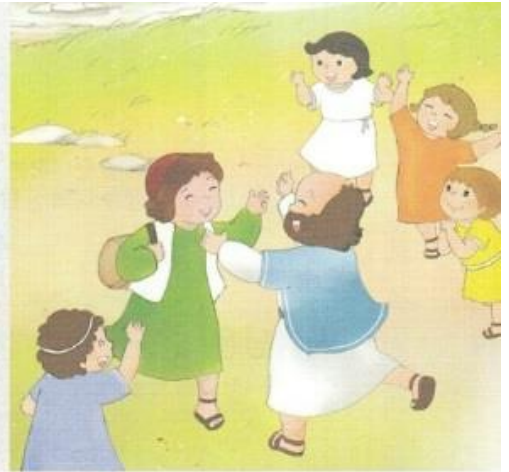


れいはいはさいこうのしゅくぶ

まいにち
れいはい

わたしを あいしてくださる かみさまに
さいこうの えいこうを ささげましょう

しゅうまつに ついて



- いのり _____ しかいしゃ
- しとしんじょう _____ みんなで
- さんび _____ さんびか 168 ばん (みかみのラッパが) ついてゆきます (2018 ねんこどもさんび)
- せいしよ _____ I テサロニケ 1:5

I テサロニケ 4:17 次^{つぎ}に、生き残^{い のこ}っている私^{わたし}たちが、たちまち彼^{かれ}らといっしょに雲^{くも}の中^{なか}に一挙^{いっきよ}に引き上げられ、空^{くう}中^{ちゆう}で主^{しゅ}と会^あうのです。このようにして、私^{わたし}たちは、いつまでも主^{しゅ}とともにいることとなります。

- みことば _____ しゅうまつに ついて _____ しかいしゃ

かみさま わたし かあ なか なか はい まえ わたし し せかい つく
神様は、私がお母さんのお腹の中に入る前から、私のことを知っておられます。世界を造
る前に、私のために、福音を準備して下さって、イエス・キリストを送って下さいまし
た。キリスト・イエスの日まで、契約の旅^{けいやく りよてい}程^な*の中^{なか}で、私を完成させて下さいます。

この世界はイエス様がもう一度、この地に来られる日、終わりがきます。その日がいづなの
か、知ることはできず、だれかが教えてくれることもありませぬ。神様はすべての民族に福音
が宣べ伝えられてから、終わりがきますと約束して下さいました。神様の関^{かみさま}心^{かんしん}は、福音と、
それによる救^{すく}いの働^{はたら}きにあるからです。

終わりの日に、神の子どもは変えられて、永遠に神様に栄光をささげるようになります。そ
の日は、恐ろしくて、悲しい日ではなく、永遠の喜びと勝利の日です。

* 旅程：旅行の中で通る道のりや、旅行の過程のこと

- いのり _____ いっしょに おおきなこえで
いのりましょう

ちちなる かみさま、ありがとうございます！ わたしのために そうぞうの まえから ふくいんを
そなえて下さって ありがとうございます。かみさまが つくられた わたしを かいふくさせて
ください。かみさまの けいかくに はいって行くことが できますように。
イエス・キリストの おなまえに よって おいのりします。 アーメン

- しゅのいのり _____ いっしょに しゅのいのりを いのって れいはいを おえましょう
- フォーラム _____ きょうの みことばを きいて パパとママと はなしを しましょう



まいにち
✓ チェックしよう

23日

げつよう

24日

かよう

25日

すいよう

26日

もくよう

27日

きんよう

28日

どよう

あまくて ふしぎな かみさまの みことばを まいにち よみましょう。 げつようび
よく みえる ところに はっておいて いっしゅうかん
くりかえし よんで みことばを おぼえましょう

つぎに、

いきのこっている わたしたちが、

たちまち かれらと いっしょに

くもの なかに

いっきよに ひきあげられ、

くうちゅうで しゅと あうのです。

このようにして、

わたしたちは、いつまでも

しゅと とともに いることになります。

しゅの さいりんは イエスさまの し と ふっかつを しんじる
わたしたちには おおきな きぼうです。 かみさまは ふくいんが
すべての みんぞくに のべつたえられた あとに このよの
おわりが くと いわれました。 したの えに あう
えを つぎの ページから きりぬいて はりましょう。

じゅんびする もの： はさみ のり つぎのページ

はるところ

はるところ

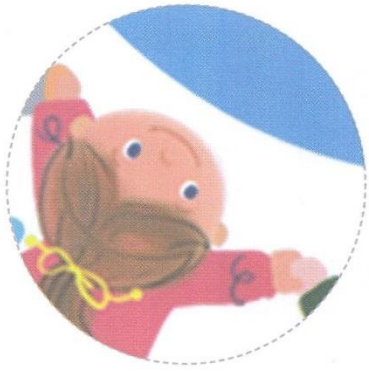
はるところ



★ふるく★



はさみで きりましょう



きょうも パパとママと いっしょに れいはいしましょう。
きょうの みことばで じゅうような たんごを もういちど
かんがえてみましょう。
したの ないようを よんで じゅうような たんごを
うえから なぞって かきましょう

かみさまは すべての みんなぞくに
ふくいんが のべつたえられてから、
おわりが きますと やくそくしてくださいました。
かみさまの かんしんは、ふくいんと、
それによる すくいの はたらきに
あるからです。
おわりのひに、かみのこどもは かえられて、
えいえんに かみさまに えいこうを
ささげるようになります。

さがして いろをぬろう

どこ？

かくれている えを みつけたり きれいに いろを
ぬったり しましょう

26

もくようび

しゅの さいりんを しんじて のぞみを もっていれば どんな
じょうきょうでも かみさまを みあげて たえしので まつことが
できます。 れいはい さんび いのり の みちを とおりながら
さいりんの しゅとして こられる イエスさまに あいに いきましょう。



ひょうげんしょう

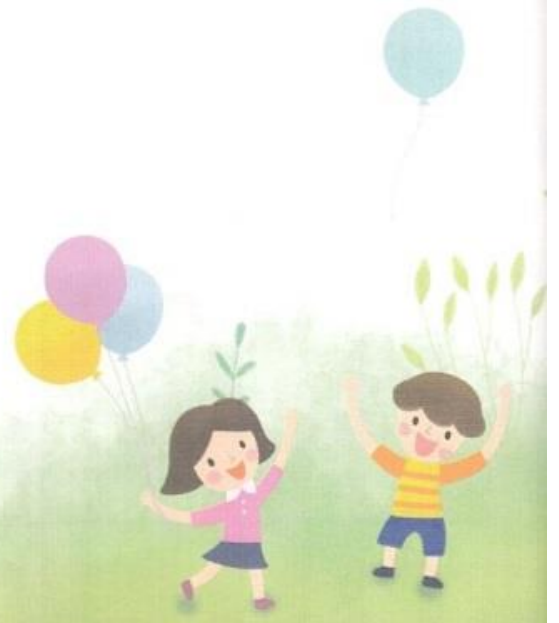
ひそひそ

パパとママと いっしょに おはなしして
かみさまが よろこばれる かんがえ ことば こうどうを
えで ひょうげんしましょう。

27

ぬすびのように くる さいりんの ひを しんじる わたしたちは
いつも なにを しなければ ならないのでしょうか。
かぞくと はなしを わちあつて えか じで ひょうげんしましょう

きんようび

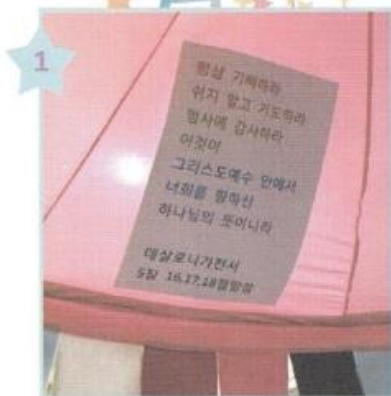


たのしい ワークをして いっしゅうかんの みことばを
こころに きざみましょ

かみさのこどもは いつも よろこんで いのって かんしゃすべきです
(1テサロニケ 5:16-18) この みことばの ように かぞくと いっしょに
ねるまえに いのって したの ワークで かくにんましょ。

じゅんぴするもの | かいちゅうでんとう または スマホのあかり、みことばの かみ

みことばを かいちゅうでんとうで てらして よんで おぼえよう



1. パパかママに たすけて もらって
てんじょうに みことばの かみを はろう
2. かぞく みんなで ふとん(ベッド)に
よこに なるう
3. へやの でんきを けて かいちゅうでんとうで
てんじょうに ひかりを てらそう。
みえる みことばを こえを だして よもう
4. いっしょに いのって ねよう

